

e-Boardの活用 その3 VRデータ共有

e-Boardに動くVRデータを保存する方法と、e-BoardでVRを見る方法を解説します。

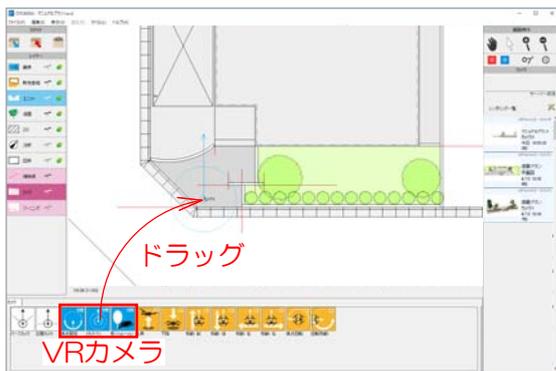


VRレンダリングとは・・・
マウスドラッグでパースをクルクルと回して見ることができるVR（ブイアール）を作成する機能です。

【VRデータ共有のメリット】

- ・VRをe-Boardに保存して、打合せの時にiPadなどのタブレット端末で見せることができます。
 - ・QRコードもいっしょに作成できます。チラシや提案資料に貼り付けてお施主様にスマートフォンでご覧いただくことも可能です。
- 360° 動くVRをお見せして他社と差をつけたプレゼンが出来ます。

(1)-1

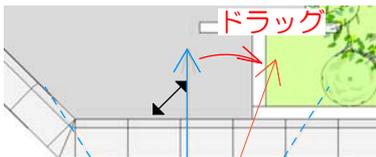


(1) VRを作成する手順

(1)-1 カメラレイヤにして、VRカメラを配置します。

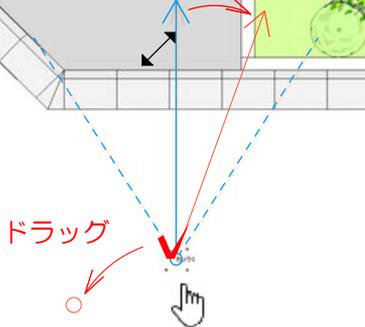
カメラの位置と角度を調整します。

(1)-2

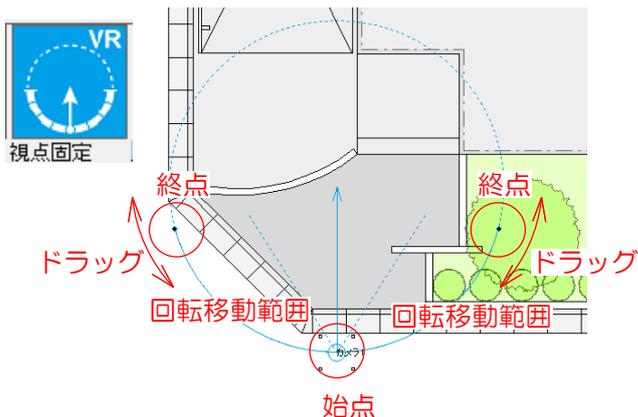


(1)-2 カメラの○にカーソルを合わせ、
になったら、ドラッグでカメラの位置を合わせます。

(1)-3



(1)-3 カメラの矢印の先にカーソルを合わせます。
になったら、ドラッグして矢印の先を見たい方向へ伸ばします。



【視点固定】

矢印の先を中心に周囲を回ります

○=自分が立つ位置

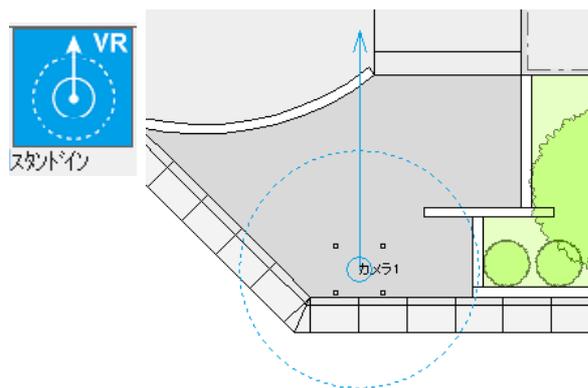
矢印の先=見たいものがある場所

矢印の方向=見る方向

--- → 視野範囲

— → 回転移動範囲

終点をドラッグすると回転の範囲を変更できます。



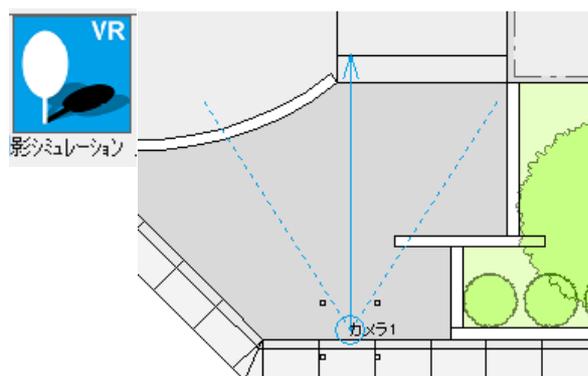
【スタンバイ】

カメラの位置から360°を見回します。VRゴーグルを使用できます。

○＝自分が立つ位置

矢印の先＝スタート時に見たいものがある場所

矢印の方向＝スタート時の方向



【影シミュレーション】

視点は動かず、影が動きます。

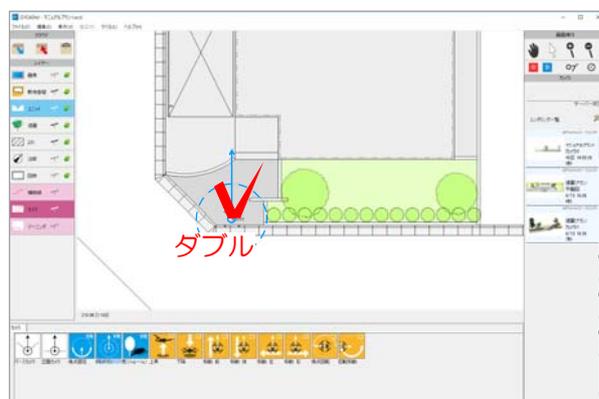
○＝自分が立つ位置

矢印の先＝見たいものがある場所

矢印の方向＝見る方向

--- → 視野範囲

(1)－4



(1)－4 配置したカメラをダブルクリックします。

リアルタイムパースに選択したカメラのプレビューが表示されます。

(1)－5



(1)－5 視点の高さの調整をします。

※視点固定VRの場合は、視点・注視点の高さ、回転範囲が指定できます。

※影シミュレーションVRの場合は、視点・注視点の高さ、所在地、設定日などが指定できます。

(1)－6 ドラッグで視点を動かして確認しましょう。

(2)-1



(2) レンダリング・e-Boardへ送る

(2)-1 画面右下の「レンダリング」をクリックします。

レンダリング出力設定の画面が表示されます。

(2)-2



(2)-2 「eE-Painter」にチェック、「e-Boardへ保存」にチェックを入れて「次へ」をクリックします。

※橋(オプションソフト)をご導入頂いてる方は、橋サーバーor橋ローカルも選択できます。

(2)-3



e-Boardの物件箱の一覧画面が表示されます。

(2)-3 新しく物件箱を作る場合、**物件箱 +** をクリックします。

※保存する物件箱が既にある場合は「この箱に保存する」を選択します

(2)-4



物件箱を新しく作る場合は入力画面が表示されます。

(2)-4 ふりがなと物件名を入力し新規登録を選択します。

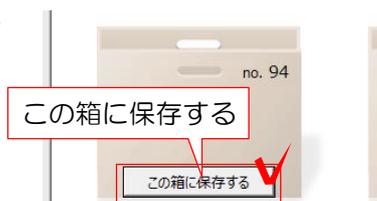
(2)-5



(2)-5 「入力フォームを非表示にする」をクリックします。

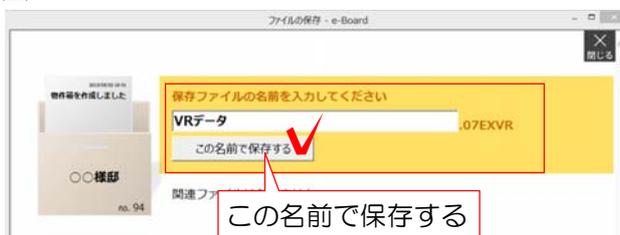
作成した物件箱が表示されます。

(2)-6



(2)-6 「この箱に保存する」を選択します。

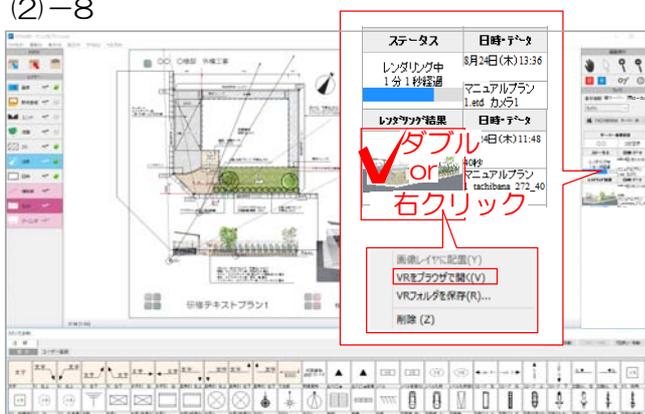
(2)-7



(2)-7 保存するデータ名を入力して、「この名前で保存する」を選択します。

レンダリング中は、画面右側の一覧で「レンダリング中」と表示されます。レンダリングが完了すると、レンダリング結果にパース画像が表示されます。

(2)-8



(2)-8 パース画像をダブルクリック

or

右クリックし「VRをブラウザで開く」からVRを確認できます。

(2)-9



(2)-9 ドラッグor右クリック「VRのQRコードを注釈レイヤに配置」でQRコードを配置します。

QRコードが図面上(画像レイヤ)に配置されます。

これらのQRコードをスマートフォンなどで読み取るとスタンドインVRが閲覧できます。

(3) VRデータをe-Boardで見る方法

(3)-1



(3)-1 O7Viewerもしくはブラウザでe-Boardを開きます。

(3)-2



(3)-2 「ホーム」画面の「物件」をクリックして物件箱を選びます。

VRが保存された記事をクリックします。

(3)-3



(3)-3 VRが表示されるので、左右にドラッグしてイメージパースを確認します。
 (作成時に自動回転にチェックを入れると自動で回転します)



詳しくは P17参照
 VRをお施主様へ送る手順